

熊本大学学術リポジトリ

Kumamoto University Repository System

Title	うすら陽：歌
Author(s)	江藤， 保定
Citation	龍南， 2 1 5： 7 3 - 7 3
Issue date	1930-11-10
Type	Departmental Bulletin Paper
URL	http://hdl.handle.net/2298/6986
Right	

う
す
ら
陽

江 藤 保 定

老いませる母ししぬばゆ山蔭の乳色^ちのいで湯見つつさぶしき
荷を負ひて峠路越ゆる馬一つ青空に浮きて尾を振れる見ゆ
この朝けまだきに越えし人あらむ阿蘇^{あそ}壇^{だん}道の牛の足跡
見はるかす千里が濱は風疾み烏帽子ヶ岳に雲立ちわたる
山鳴は天^{てん}にとどろき噴煙の渦巻くあなの底ひ見えすも
噴く煙うすらぐひまのたまゆらにひの岩の煮えあがる見つ
風強みいゆきかへらひためらひて白き噴煙湧き舞ひあがる
山ふかみ瀬の音かそけき谿あひに朝かなかなの聲とほりたり